




ALPS 処理水希釈放出設備 現地確認結果 報告書(概要)

確認年月日	令和5年10月5日(木)	確認目的	ALPS 処理水第2回放出の状況(放出1日目)	
確認箇所	多核種移送設備建屋、免震重要棟、放水立坑(上流水槽)			
確認設備	<input type="checkbox"/> 測定・確認用設備	<input checked="" type="checkbox"/> 移送設備	<input checked="" type="checkbox"/> 希釈設備	<input type="checkbox"/> その他
確認結果	<p>10月3日にALPS処理水が想定通り希釈できていることを確認するための作業が行われた結果、分析値が計算上の濃度と同程度であることが確認されたことから、第2回目の放出を予定どおり本日(10月5日)開始することとなったため、その状況を確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 免震重要棟における監視・制御装置の操作は、操作指揮者の指示のもと、操作手順書に従い二人一組の操作員が復唱及び指差呼称による確認をしながら操作を進めていた。</li> <li>・ 系統のライン構成及び各計器(流量計等)の動作状況等を確認後、10時18分に海水移送ポンプ(B)を起動して、海洋放出が開始された。</li> <li>・ 多核種移送設備建屋において、ALPS処理水移送ポンプ(B)起動後に、状態確認が行われ、振動や異音等の異常は認められなかった。また、移送ポンプ周辺の配管についても漏えい等の異常は認められなかった。(写真1)</li> <li>・ 上流水槽北側に設置された試料採取設備(サンプリングラック)において、海水希釈後の処理水のトリチウム濃度を測定するため、14時に試料採取が行われた。(写真2)</li> </ul>			
				
	(写真1) ALPS 処理水移送ポンプの確認状況	(写真2-1) 試料採取設備の状況		
				
(写真2-2) 試料採取の状況				